

大阪セラミックトレーニングセンター 様

所在地 〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀 1-10-17 大榮ビル
 設立 1984年4月
 従業員数 非公開
 導入 2016年10月 DORA / WAXY

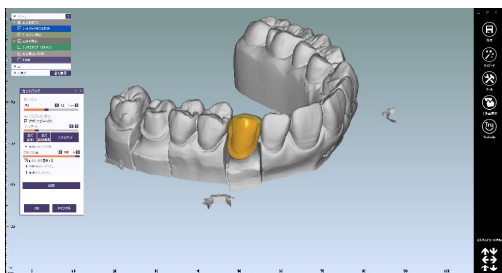
技術深化と知識向上に繋げる歯科用 CAD/CAM の教育分野での取り組み

大阪セラミックトレーニングセンター (OCTC) 大阪校・宮崎校では DORA/WAXY を 2016 年より導入し、教育と臨床の現場で活用しています。

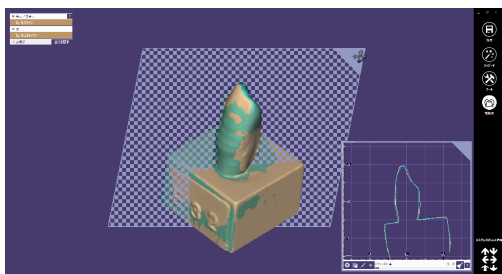
当センターは卒後研修機関であり、ポーセレンワーク・歯牙形態の習得を目的としており、歯科用 CAD/CAM システムを取り入れることで、これまでアナログ技工を主としてきた分野にデジタルを加えることでより理解し易く、そして、その技術と知識が双方に繋がるような教育に取り組んでおります。

宮崎校での授業内容の活用例

1. マスターモデルを使用しての歯牙形態の CAD デザイン
2. ミラーリングテクニックを使用したカットバックフレームデザイン



3. ライブラリーを使用しての配列とデザイン
4. ライブラリーを使用して配列し、咬合を考慮したものをカットバックデザイン
5. カービングの評価 (CAD を使用したマスター模型との比較)



以上の内容でアナログ技術とデジタル技術の融合を図っております。

臨床での活用

DORA/WAXY システムは、主に保険技工をメインとして開発されたものではありませんが、個人の技工スタイルに合ったオプション



大阪校 授業風景

選択(加工材料)をすることができるのが導入時の決め手です。WAX 加工だけに留まらず CAD/CAM 冠,PMMA,ジルコニアといった幅広いマテリアル加工に対応しているため、私の臨床の中で最も使用頻度の高いロストワックス法による IPS e.max プレス コーピング製作のための WAX 加工やプロビジョナルレストレーション製作のための PMMA 加工に使用し、作業効率を上げています。また、当センターは、実習会で使用するセラミック築盛用コーピングなど同じ物を複数個製作が必要な場合も同じデータから複製を行いミリング加工することによって効率化を図っています。そして、加工機はコンパクトな設計で Made in Japan であることから様々な対応面で安心して使用しています。

まとめ

現在、様々なメーカーから発売されている歯科用 CAD/CAM システムは多種多様であるため、自分に合ったシステムを見つけ出すのは難しいのが現実だと思われます。購入予定とする歯科用 CAD/CAM システムで何ができるのか、何がしたいのかを明確にしておくことが上手に使いこなすポイントではないかと考えております。

インストラクター 青木 隆浩 先生 ご執筆